

# 契約変更理由書

神戸市

工 事 名	篠原低層配水本管整備工事その2
<p>契約変更後の工事概要</p> <p>第2回変更</p> <p>当 初 配水管布設：φ50-15.1m, φ75-6.1m, φ100-96.6m, φ150-10.4m, φ300-70.4m, φ500-2.4m φ700-35.8m, φ800-18.1m, φ900-1.6m, SP700(PIP)-442.5m, SP700(立坑)-16.5m 配水管撤去：φ50-15.8m, φ75-5.5m, φ100-92.5m, φ150-7.2m, φ200-3.3m, φ300-50.5m φ700-32.7m, φ800-1.3m, φ900-11.0m</p> <p>変 更 配水管布設：φ50-15.1m, φ75-6.1m, φ100-96.6m, φ150-10.4m, φ300-70.4m, φ500-2.4m φ700-57.6m, φ800-18.1m, φ900-1.7m, SP700(PIP)-413.7m, SP700(立坑)-14.0m 配水管撤去：φ50-15.8m, φ75-5.5m, φ100-92.5m, φ150-7.2m, φ200-3.3m, φ300-50.5m φ700-32.7m, φ800-1.3m, φ900-35.8m</p>	
<p>契約変更の理由</p> <p>① 鋼管接合溶接工の変更 既設管内測定の結果、既設管路に大きい曲がり部が新たに判明したことで、1本当たりの鋼管長を短くする管割に変更する必要性が生じたため、鋼管の接合に伴う現場溶接が増工となった。</p> <p>② 交通誘導警備員の変更 上記①に伴い現場工期が延長となったため、交通誘導員が増工となった。</p> <p>③ 舗装復旧工の変更 既設配水管の漏水箇所修繕及びドレン設置等により舗装復旧範囲が増工となった。</p> <p>④ 配水管取替工φ700の変更 本工事の配水管更新範囲より南側にある既設管路については、令和8年度以降に発注する工事で取替予定であったが、本工事の終点位置近隣にあるビルオーナー、マンション住人及び店舗よりエントランス前の掘削工事は今年度（令和7年度）で終わらせてほしいとの強い要望があったため、エントランス前を通過した位置まで本工事範囲として取替管路を延長することにより配水管取替工φ700が増工及び地下水対策の地盤改良工が増工となる。</p>	